東海道五十三次 27 番目の宿場



令和7年11月13日 袋井市長定例記者会見資料 企画部企画政策課

第3次 袋井市総合計画(案)を議会に提出 ~ にぎわい ずっと続くまち ふくろい の実現に向けたまちの設計図 ~

- ◇総合計画は、まちの目指す将来像やその実現に向けた施策の方向性などを示す市の最上位計画。計画期間は10年。旧袋井市と旧浅羽町が合併した2005年(平成17年)4月以降、 3回目の策定。現行の第2次袋井市総合計画は2025年度(令和7年度)末をもって計画 期間が終了する。
- ◇本計画は、人口減少局面に的確に適応しつつ、新たなまちの将来像「にぎわい ずっと続くまち ふくろい」の実現を図るため、これまでの施策体系の刷新や行政経営の視点の強化など、これからのまちづくりの設計図を議論してきた。
- ◇この度、総合計画審議会(会長:鈴木滋彦氏)からの最終答申を受け、11月市議会に「第3次袋井市総合計画(案)」をお諮りする。なお、各地区での意見交換を踏まえた、総合計画「地域編」については来年3月に策定予定。

【概要】

- 1 計画の名称 第3次袋井市総合計画
- 2 策定内容
- (1)基本構想
 - ア まちの将来像「にぎわい ずっと続くまち ふくろい」
 - イ まちづくりの基本目標
 - (ア)誰もが笑顔で自分らしく輝けるまちの実現
 - (イ)住み続けたいと思える魅力あふれるまちの実現
 - (ウ)多彩なつながりで支え合いを実感できるまちの実現
- (2)基本計画

各基本目標に係る9政策、24取組、78基本方針に加え、

これらの施策の推進を下支えする「行政経営方針」で構成されている

<第3次袋井市総合計画の政策一覧(基盤含む)>





政策1	安心してこどもを産み育てられるまちを目指します	政策6	稼ぐチカラの向上による活力みなぎるまちを目指します
政策2	学び合い成長できるまちを目指します	政策7	交流が広がる魅力的なまちを目指します
政策3	笑顔でいきいきと暮らせるまちを目指します	政策8	つながりによる安心と多様性のあるまちを目指します
政策4	環境にやさしく快適に暮らせるまちを目指します	政策9	災害に強い支え合いのまちを目指します
政策5	生活基盤の整った持続可能で安全なまちを目指します	基盤	多様な主体と共に創る 持続可能な行政経営

3 その他

- (1)11月市議会定例会閉会日(12月22日(月))での議決をもって、正式策定となる
- (2)その他、本計画のポイントや概要は、別紙参照

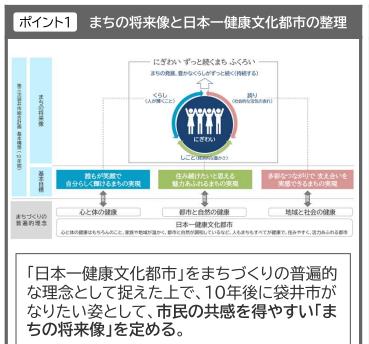
【お問い合わせ先】

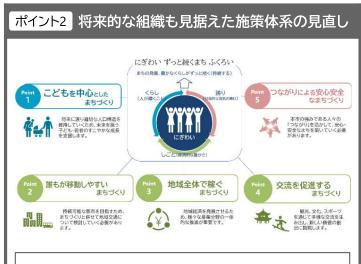
袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係(担当:高柳)

電話:0538-44-3105 FAX:0538-44-3150 メール:kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

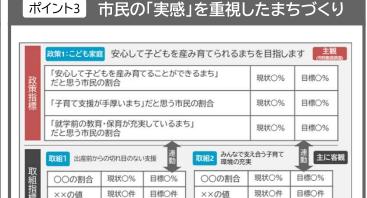
第3次袋井市総合計画における進化・変更について

第3次袋井市総合計画に期待されていることなどを整理し、以下の5つの点を中心に、計画自体の在り方を進化・変更させました。





人口減少社会を前提に、持続可能な発展をしていくため、今後、重点化・一体化する分野を再整理したほか、推進体制(将来的な組織)の方向性も考慮した施策体系に変更。

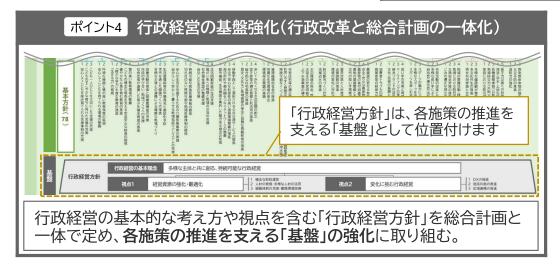


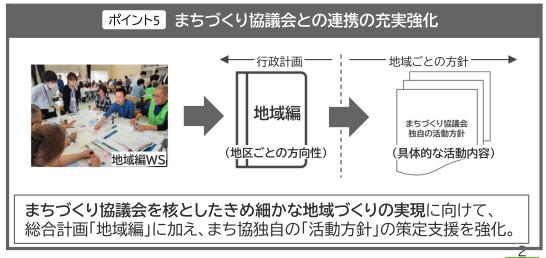
人々が多様な背景や価値観を持っていて、良い状態も一人ひとり異なる時代に合わせて、 市民の実感や共感を重視したまちづくりを推進 するため、各政策の目標に「主観指標」を採用。

△△人数

現状〇人

目標〇人





現状〇人

△△人数

目標〇人